

かざま うら

議会だより

今年も願う イカの豊漁!!



No. 83

平成28年7月13日発行

■発行:青森県風間浦村議会
■編集:議会広報編集委員会
〒039-4502 青森県下北郡
風間浦村大字易国間字大川目28-5
TEL 0175-35-2115(FAX兼用)

- 2 ■ 定例会のあらまし
- 4 ■ 議会運営委員会報告
- 4 ■ 委員会報告
 - 全員協議会
 - 総務常任委員会
 - 大間原子力発電所対策特別委員会
- 6 ■ 一般質問
- 7 ■ 視察研修・講習会報告
- 8 ■ ちょっと一言・編集後記

報告2件・専決処分2件・補正予算案4件を承認、可決



飯田村長

平成28年第2回定例会が6月7日開会され、報告2件・専決処分2件・補正予算4件を、すべて全会一致で承認、可決し会期を1日繰り上げて8日に閉会。



報告案

全会一致承認

☆平成27年度一般会計繰越明許費繰越計算書

内容・10事業5千588万8千円を平成28年度

へ繰越

(主な事業) 地方公共団体情報セキュリティ

強化対策事業、低所得の高齢者

向け臨時給付金事業、風間浦中

学校体育館耐震化等改修事業

☆平成27年度簡易水道特別会計繰越明許費繰越計算書

内容・2事業1千236万7千円を平成28年度

へ繰越

(事業名) 経営統合変更許可作成委託事業、

易国間浄水場整備基本設計委託事業

専決処分承認案

全会一致承認

☆条例改正(3月31日付け)

内容・①条例の一部改正・軽自動車税の引

き上げ等の改正

②固定資産評価審査委員会条例の一部改

正・行政不服審査法の改正に対応し

た改正

☆平成27年度一般会計補正予算(3月31日付け)

内容・1千69万7千円の追加で、合計35億7千

802万6千円となった。

歳入

・村税 109万8千円の減額

・地方消費税交付金

1千735万5千円の追加
地方交付税 2千8万7千円の追加
国庫支出金 510万1千円の減額
県支出金 671万2千円の減額
繰入金 1千92万1千円の減額

歳出の主なもの

・電子計算費委託料合計

2千463万2千円の減額

・除雪委託料 730万円の減額

・下北地域広域行政事務組合負担金

(分署費) 200万円の減額

・非常備消防事務委託料

200万円の減額

・財政調整基金積立金

4千900万円の追加

補正予算案

全会一致可決

☆平成28年度一般会計補正予算

内容・682万1千円の追加

歳入

・国庫支出金 585万7千円の追加

・県支出金 96万4千円の追加

歳出の主なもの

・例規集内容精査業務委託料

405万円の計上

・旧蛇浦小学校耐震診断業務委託料

561万4千円の計上

・橋梁点検業務委託料 35万円の計上

・多目的グラウンド移動式フェンス購入

費 100万円の計上

・財政調整基金積立金

200万円の追加
☆平成28年度国民健康保険特別会計補正予算

内容・194万4千円の追加

歳入

- ・県支出金（国民健康保険制度関係業務準備事業費補助金） 194万4千円の追加

歳出

- ・国保保険者標準事務処理システム対応システム改修業務委託料 194万4千円の計上

☆平成28年度簡易水道特別会計補正予算

内容・81万1千円の追加

歳入

- ・一般会計繰入金 81万1千円の追加

歳出の主なもの

- ・水道技術管理者資格取得講習会負担金 24万6千円の計上

内容・31万7千円の追加

歳入

- ・第1号被保険者現年度分特別徴収保険料 84万3千円の減額
- ・現年度分低所得者保険料軽減事業繰入金 93万7千円の計上
- ・介護サービス費等返納金 31万7千円の計上

歳出の主なもの

- ・予備費 31万7千円の追加



定例会の様子



金森議長



耐震診断が行われる旧蛇浦小学校

議会運営



杉山 太
委員長

5月10日開催

(欠席委員1名)

☆定例会運営方法について協議

・定例会に向けた議会運営委員会の開催は、村長定例会招集予定日の10日前とす

る。
・一般質問通告期限は、議会運営委員会開催の前日とする。
・議案等の審査は、報告事項及び人事案件を除き、総務常任委員会へ付託し審査することを基本とするが、総務常任委員会の開催の有無については、提出予定案件等を議会運営委員会で協議し決定する。

5月26日開催

(欠席委員1名)

平成28年第2回6月定例会の運営に関する事項について審議。

☆定例会は

今期定例会は、6月7日招集の意向を受け、提出となる案件等を勘案した結果、会期は、同日より9日までの3日間とする。

議事日程は、開会初日の7日は、会期の決定、提案理由の説明、各委員会の委員長報告並びに一般質問まで。
8日は休会とし、総務常任委員会を開催し議案の審査を行う。
9日は本会議において議案等の審議を行う。

☆人事案件の提案がある場合としての表決方法は

提案があった場合は、

無記名投票で行う。
☆諮問は
受理した陳情なし。



議会運営委員会の様子

全員協議会

5月11日開催

(欠席委員1名…議会のみで開催)

☆定例会の運営方法について

これまで検討課題とされていた定例会の運営方法について、5月10日に開催された議会運営委員会で協議内容の報告を受け、今期6月定例会より報告された内容により運営することで意見集約した。

総務常任



菊池 隆年
委員長

6月8日開催

(欠席委員なし)

6月7日招集の第2回定例会において本委員会に付託された、議案第52号から議案第57号までの6議案に係る審査を行った。

■付託された議案

- ①議案第52号 専決処分の承認(条例の一部改正)
- ②議案第53号 専決処分の承認(平成27年度一般会計補正予算)
- ③議案第54号 平成28年度一般会計補正予算
- ④議案第55号 平成28年度国民健康保険特別会計補正予算
- ⑤議案第56号 平成28年度簡易水道特別会

- 計補正予算
- ⑥議案第57号 平成28年度介護保険特別会計補正予算

会議では、議案順に担当課より説明後質疑を行った。

問 委員

・マイナンバー制度についての周知の徹底、啓蒙活動を望む。
・旧蛇浦小学校耐震化診断について、結果が出ればすぐに改修するか。

答 行政側から

・診断後すぐに改修するのではなく、金額次第によって判断する。

問 委員

・地域唯一の避難場所な



総務常任委員会採決

問

委員

・電算関係委託料の随意契約は、厳しい精査のもと実施してほしい。

ので金額に関わらず改修が必要であればお願いしたい。

【審査結果】

審査の結果、付託された6議案に対し、全会一致で承認並びに可決とした。

大間 原発



平井 賢一
委員長

3月9日開催

(欠席委員なし)

☆新規制基準適合性審査の対応状況について

電源開発(株)からの報告

・これまで7回の審査会合が開催されているが、プラントに関する事項の審査は、引き続きPWRが優先して行われている。BWR全体のプラントについて規制委員会は、柏崎刈羽6号機7号機を集中的に審査しており、大間も含め他のBWRプラントの審査及び特定重大事故対処施設についての審査会合は開催されていない。しかし大間は柏崎刈羽と同じA B W Rなので継続的に傍聴し、情報収集に

問

委員

・経済状況が疲弊している状況が続いている中、地元活用を強く望む。

努め審査資料の作成を進めている。

答

電源開発から

・北通商工業業協同組合を通し、今後も地元活用に最大限配慮をしていく。

6月10日開催

(欠席委員なし)

☆新規制基準適合性審査の対応状況について

電源開発(株)からの報告

・審査会合が8回開催されている。8回目の審査会合では、敷地のシーム(粘土質の薄い

問

委員

地層)について説明。

・現在の工事従事者数及び工事概要の状況は。

答

電源開発から

・三百数十名が従事し周辺工事を行っている。

☆オフサイトセンターについて

行政側からの報告

・オフサイトセンターの設置候補地について青森県から照会があり、当村で条件を満たす候補地として、旧下風呂小学校跡地を申請した。



電源開発(株)南之園本部長の挨拶

委員会報告

村政を問う！ 一般質問

◎一般質問とは、定例会（臨時会は除く。）において、議員が、あらかじめ村長に通告して、村の施策の状況や方針について、報告・説明を求めたり質問することです。

当村議会においての一質問者の持ち時間は、質問答弁を含め1時間に制限されています。

税と料の未納は許されるのか。その実態について
対応、対策を問う。



酢谷 一利 議員

問

1. 平成26年度決算報告で、税・料未納合計額1億6320万円。経緯経過は、また各年度の徴収率は。
2. 平成16年から26年の11ヶ年で行った約1億2400万円の未納欠損の内訳は。また27年度の内容も示せ。
3. 未納者への対応対策を具体的に示せ。
4. 未納者納付しない、出来ない理由を個別に事例で具体的に示せ。
5. 行政が納付させることのない理由はなにか。
6. 不納欠損処理行為

は、村民間に不公平感をもたらし、公平で公正な執行となっていない

答・村長

債権者の中で病気などやむを得ない場合は、個別対応し、納付の猶予緩和を取り入れ出来る限り公平な納付を進めている。

しかしながら滞納が発生している現況で、督促・催告・差押え・滞納整理機構への引き渡し等の措置をし歳入確保に努めている。
不納欠損処分は、地方自治法、地方自治法施行令等の規定に基づく事由により、免除された債権や消滅した債権を処分するもので、徴収できない歳入をして認定するものである。

今後とも、全庁で組織している収納対策委員会による取り組みを進め、公平負担の原則のもと、自主財源確保、安定的な歳入の確保に努める。

収納・滞納状況については、資料に基づき各担当課長から対応状況の説明。

人口減少と少子高齢化社会における
雇用対策について



中嶋 茂 議員

問

村としても重要課題、人口減少対策として、地域における雇用対策について村全体はどのように考えているか伺いたい。

答・村長

平成27年国勢調査において、青森県人口は全会調査から4.7%減少し、本村の人口減少率は、県内で最も大きく19.7%の減であった。これは前回調査時には大間原子力発電所の建設工事が盛んな時期で、蛇浦地区の従業員宿舎に入居していた239人が算入されていたため減少率が大きくなった。

人口減少対策としては、雇用環境の整備が重要であり、「雇用をつなぐ」「雇用を創る」を目標に掲げ、「雇用対策を推進していく」。

人口減少は、当村に限らず大きな問題であり、行政のみならず、漁協や地元企業、民間が連携した施策が重要で、総合的な雇用対策を推進していきたい。



閑散とした易国間本通り

6月の視察報告



柏崎刈羽原子力発電所



奥只見水力発電所

◎6月13日から15日まで

柏崎刈羽原子力発電所及び奥只見水力発電所を視察しました。
(参加議員 7名)

◎6月30日

タブレット端末講習会が、中央公民館で行われました。
(参加議員 6名)



講習会の様子

視察研修、またタブレット講習会で得たことは、今後の議会活動に役立てていきたいと思えます。



ちよつと一言

大石神社

今回は、易国間・大石神社を訪問し、氏子総代の能渡俊悦さんにお話を伺いました。



『338年という長い年月、地域の皆様が見守り、今現在に至っております。』

昔は、毎月17日の月次祭には、海・山止めで賑わっていた時期もありましたが、年々人口減少により、大石神社の行事も厳しい状況でありますので、

地域の皆様一丸となつてのご協力をお願いいたします。』

(能渡氏子総代談)

今年も最良の祭典が出来ますようにと祈っております。

(取材：中嶋)

編集後記



議会広報に携わり一年が経ちました。先輩議員と共に村民の皆様には議会活動をより身近に感じて頂けるように「見やすい・理解しやすい」を念頭に入れ、議会広報を編集して参りました。これからも今以上に村民の皆様が読みたいと思ふ議会広報を目指していきたいと思ひます。

(文：蛸島)

◇議会広報編集委員会

委員長	蛸島	巨
副委員長	酢谷	一利
委員	中嶋	茂
〃	菊池	隆年
〃	杉山	太